

平成30年度 笠松力検定 中級 問題用紙 制限時間60分

注意事項

- (ア) 検定問題は全50問で、1問から25問が4者択一方式、26問から50問が記述式です。解答用紙の記入は、1問から25問は解答用紙の数字に○を書き、26問から50問は問題で指示した語句を記入してください。なお、特に指示のない設問は、ひらがなの記述も可とします。
- (イ) 誤って記入した場合は、消しゴムで跡が残らないように消してください。
- (ウ) 受検中は、監督者の指示が出るまで検定会場を退出しないでください。
- (エ) 受検中、机上に置けるものは受検票と筆記用具のみです。それ以外のものは、鞆の中にしまってください。また、携帯電話やスマートフォンなど、音が出る電子機器はマナーモードに設定するか電源を切った状態で鞆の中にしまってください。
- (オ) 受検中は、問題の内容についての質問は一切受け付けません。

笠松力検定委員会

問題 1 から 2 5 までを読み、正しいと思われるものを一つ選び、
解答用紙の数字に○を書いてください。

1. 平成 3 0 年 (2018) 1 月 1 日現在、笠松町に住む外国人の中で、最も多い出身国はどこですか。

- ① フィリピン
- ② ブラジル
- ③ 中国
- ④ ベトナム

2. 平成 3 0 年 (2018) 1 月 1 日現在の笠松町の世帯数は、何世帯ですか。

- ① 6, 8 0 7 世帯
- ② 7, 8 0 7 世帯
- ③ 8, 8 0 7 世帯
- ④ 9, 8 0 7 世帯

3. 昔、木曾川は、さまざまな呼び名がありました。使われなかった呼び名は何ですか。

- ① 広野川
- ② 三ツ目川
- ③ 鵜沼川
- ④ 尾張川

4. 門間の神明神社には、神の宿る木といわれる町の天然記念物があります。この木は何ですか。

- ① イチョウ
- ② ソメイヨシノ
- ③ クロガネモチ
- ④ マツ

5. 鎌倉時代になると京都と鎌倉を往来する人が増えました。南宿と北宿 (現在の羽島市) の間を通り、及川にかけられた及橋を渡り、北及を経て黒田 (現在の一宮市) に抜けた道を、何と呼んでいますか。

- ① 鎌倉街道
- ② 伊勢道
- ③ 御鮎街道
- ④ 美濃路

6. 門間の慈眼寺所蔵で現在は歴史未来館に展示されている、町指定文化財の「円空仏」2体の組み合わせとして正しいものはどれですか。
- ① 毘沙門天と千手観音立像
 - ② 千手観音立像と持国天
 - ③ 持国天と不動明王像
 - ④ 不動明王像と毘沙門天
7. 慶安3年(1650)、当時「笠町」と呼ばれていたこの地に、休憩所となる「仮の陣屋（臨時の役所）」を構えたのは誰ですか。
- ① 大久保長安
 - ② 岡田将監善同
 - ③ 岡田将監善政
 - ④ 名取半左衛門長知
8. 無動寺の光得寺にある岐阜県指定重要文化財は何ですか。
- ① 懸仏
 - ② 梵鐘
 - ③ 御前幕
 - ④ 隕石
9. 昭和32年(1957)、長池の土地改良工事中に、寺院の塔心礎が二分された状態で発見されました。このとき発見された塔心礎が移設された場所はどこですか。
- ① 歴史未来館
 - ② 瑞應寺
 - ③ 白鬚神社
 - ④ 八幡神社
10. 町指定文化財（工芸品）に指定されている産霊神社のご神刀は一振ですが、八幡神社のご神刀は何振りありますか。
- ① 五振
 - ② 六振
 - ③ 七振
 - ④ 八振

11. 無動寺に土岐塚があります。土岐塚は天文13年(1544)、織田信長の父信秀が美濃に攻め込んだ「無動寺の戦い」で、斎藤道三の策略によって殺害された武将の墓です。この武将は誰ですか。

- ① 土岐頼香
- ② 土岐頼次
- ③ 土岐頼益
- ④ 土岐頼芸

12. 織田信長に仕えて、桶狭間の戦いで手柄を立てた森蘭丸の父親が、一時笠松に屋敷を構えていました。それは現在のどこですか。

- ① 北及
- ② 長池
- ③ 門間
- ④ 田代

13. 宝暦3年(1753)の宝暦治水工事により、出水時には長良川の水位が上がり、支流の境川に逆流するようになりました。水害に悩まされていた松枝輪中の農民たちは許可を得ずに、畑に土を盛って堤防を造りましたが、この時に造られた堤防は何と呼ばれていますか。

- ① 須賀多堤
- ② 畑繫堤
- ③ 掛廻堤
- ④ 検見堤

14. 笠松春まつりでは、「奴行列」が町内を練り歩き、2つの神社に奉芸されています。その神社の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ① 白鬚神社と産霊神社
- ② 産霊神社と八幡神社
- ③ 八幡神社と神明神社
- ④ 神明神社と白鬚神社

15. 宝暦6年(1756)に笠松村に移住し、儒学・漢詩文研究、子弟の教育、医師として地域の医療に尽力したのは誰ですか。

- ① 伊藤冠峰
- ② 三浦雲居
- ③ 角田錦江
- ④ 山田訥斎

16. 笠松町は工場誘致に尽力し、昭和12年(1937)、日本特殊毛織株式会社を誘致しました。戦時下には軍需工場に転用され、小林製作所笠松工場となりました。この工場があった場所は、現在、どのように使われていますか。
- ① 岐阜工業高等学校
 - ② 笠松刑務所
 - ③ 笠松競馬場
 - ④ 笠松町運動公園
17. 明治の初めごろまで、米野の日枝神社や江川の津島神社などで、神を招きお告げを聞くための神事を行っていました。近年、米野町内会が復活させ、笠松春まつりにあわせて行っているこの神事は何ですか。
- ① お湯振り神事
 - ② お湯掛け神事
 - ③ お湯浴び神事
 - ④ お湯立て神事
18. 笠松町が運営している公共施設巡回町民バスの集合場所(バス停)は何か所ですか。
- ① 18か所
 - ② 28か所
 - ③ 38か所
 - ④ 48か所
19. 名鉄笠松駅構内にあるふらっと笠松で行っていないものはどれですか。
- ① 公共施設巡回町民バスの回数券の販売
 - ② 笠松町の銘菓の販売
 - ③ 白川町の特産品の販売
 - ④ 住民票などの証明書の発行
20. 笠松の名産品として知られた「美濃縞」の製造業者の組織は、明治14年(1881)に設立され、現在の名称は「美濃織物工業協同組合」です。設立された当時の名称はどれですか。
- ① 岐阜県美濃綿織物工業組合
 - ② 美濃織物同業組合
 - ③ 岐阜県美濃縞組合
 - ④ 美濃縞会社

21. 笠松町では、犯罪や事故を未然に防止するため、平成29年度から自主防犯パトロールによる防犯活動を行っています。パトロールで使用する車に取り付けられる回転灯の色は何色ですか。

- ① 青色
- ② オレンジ色
- ③ 赤色
- ④ 黄色

22. 笠松町の下水道マンホール蓋のデザインは何ですか。

- ① サクラ
- ② かさまるくん
- ③ トンボ
- ④ マツ

23. スポーツ庁が全国のご当地キャラクターとコラボして、スポーツ人口の拡大と国民の健康増進を目的としたアプリの配信を開始しました。笠松町マスコットキャラクターの「かさまるくん・かさまるちゃん」も登場するこのアプリは何ですか。

- ① FUN+RUN
- ② FUN+SPORT
- ③ FUN+HIKE
- ④ FUN+WALK

24. 平成30年（2018）に移転改築した町の施設はどれですか。

- ① こども館
- ② 歴史未来館
- ③ 学校給食センター
- ④ 笠松町運動公園

25. 芦毛の怪物と親しまれたオグリキャップは、生涯にGIレースで何勝しましたか。

- ① 3勝
- ② 4勝
- ③ 5勝
- ④ 6勝

問題 26 から 50 までを読み、各設問の指示に従い解答用紙に正しいと思われる解答を記入してください。

26. 次の文章を読み、に入る数字を整数で書きなさい。

笠松町は岐阜県の南部に位置し、愛知県に接する細長い町です。その面積は、約平方キロメートルです。

27. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

笠松町に隣接する市町は、岐阜県と愛知県あわせてつあります。

28. 次の文章を読み、に入る語句をカタカナで書きなさい。

4つの河跡湖と2つの人工池からなる笠松トンボ天国は岐阜県一ので、平成元年(1989)には環境庁(現在の環境省)の「ふるさといきものの里100選」に選定されました。

29. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

明治8年(1875)に笠松村、徳田新田、新田の村が合併し、「笠松村」となりました。

30. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

明治30年(1897)に郡と中島郡をあわせた2町18村の羽島郡が設置されました。

31. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

湊は、木曾川流域最大の物資の集散地として栄えた川湊です。その面影をしのぶ史跡に「石畳」があります。この「石畳」は、荷揚げや積み込みする米・調味料・陶製品・石・薪炭・紙などの物資を、大八車で運搬する際に使われました。

32. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

円城寺で、江戸時代から伝わる踊は、雨乞い踊りの一つとされ、岐阜県重要無形民俗文化財にも指定されています。

33. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

国の「登録有形文化財」のほか、経済産業省の「近代化産業遺産」にも認定されている建物はです。

34. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

八幡町の「家住宅主屋、土蔵、門及び塀」は、旧街道に合った屋敷全体の景観と、主屋の優れた意匠が評価され、平成29年(2017)に、国の登録有形文化財に登録されました。

35. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

美濃郡代役所には、幕府直轄領からの年貢の徴収などの政治や裁判を行った「地方役所」と、川の治水土木工事の指揮・監督にあたった「役所」がありました。

36. 次の文章を読み、に入る語句を書きなさい。

尾張藩主が岐阜町を訪問する時通った道を、笠松では道と呼びます。

37. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

尾張藩は、長良川で獲れた鮎を「熟れ鮎」にし、江戸の将軍に献上していました。笠松では、この通り道を「街道」と呼びます。

38. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

中野のお堂に祀^{まつ}られている6体の地蔵様は、台座の記録から明治初期の廃仏毀釈で木曾川上流の越原村(現在の岐阜県加茂郡村)から流されたものとわかりました。地元の人々は「川原からござった地蔵様」と呼んでいます。

39. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

キリスト教は、豊臣秀吉が禁止してから明治時代まで信仰することができませんでした。田代の木曾川の河川敷にはキリスト教の信者が処刑された塚があり、笠松小学校の中庭には、こっそりと信者が信仰したといわれるキリシタン灯籠があります。

40. 次の文章を読み、に入る語句をひらがなで書きなさい。

笠松町が発祥の地といわれる岐阜県の民謡「」は、毎年笠松春まつりで太鼓や笛の音に合わせて歌われています。

41. 次の文章を読み、に入る語句を書きなさい。

毎年8月15日に開催され、木曾川の川面を流れる万灯や打ち上げ花火を見ることができるイベントは「笠松」です。

42. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

現在の「名古屋鉄道株式会社」の木曾川橋が完成し、新一宮駅（現在の名鉄一宮駅）と新笠松駅（現在の笠松駅）を結ぶ鉄道が開通し、岐阜と名古屋を鉄道で行き来できるようになったのは昭和年です。

43. 次の文章を読み、に入る語句をカタカナで書きなさい。

笠松町で一番多く収穫されるコメの銘柄はです。

44. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

災害時の情報はもとより、行政からのお知らせなどを速やかに伝えるために、防災行政無線放送を行っています。放送は毎日回の定時放送で各種情報をお知らせしています。

45. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

昭和34年(1959)9月の台風15号は東海地方に大きな被害を与えました。笠松町では、境川などが増水し、床上浸水533世帯、床下浸水361世帯の被害を受けました。この台風15号は「台風」と呼ばれています。

46. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

平成25年(2013)8月15日に交付が開始された「かさまるくんナンバープレート」には、かさまるくんと桜、が描かれています。

47. 次の文章を読み、に入る語句をひらがなで書きなさい。

笠松町では、住まいや医療、介護、生活支援などが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を推進するための研究会「・かさまつ」を定期的で開催し、「地域包括ケアシステム」の構築について行政と住民が共に学び、検討する場として活用されています。

48. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

平成19年(2009)に制定された、全国的にも珍しい「笠松町のまちづくり条例」では、「きれいなまち」、「支え合うまち」、「あいさつのあるまち」を取り組みの柱としています。

49. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

活力ある地域社会の形成と発展、未来を担う人材育成に寄与することを目的とし、平成29年(2017)に笠松町とは連携協定を締結しました。

50. 次の文章を読み、に入る語句をカタカナで書きなさい。

昭和40年(1965)に制定された笠松町の町章は、の文字と松葉模様で町名を斬新にえがき、円は親和協調を、円内の鋭角は町の躍進と栄光の道を力強く表現したものです。